

■令和6年度使用 小学校（特別支援学校の小学部を含む）用教科用図書【調査研究資料】（種目名：書写）

調査項目	着眼点	調査の方法	「調査項目」、「着眼点」の根拠
<p>1 学習指導要領 (平成29年告示)</p> <p>・何ができるようになるか ・何を学ぶか ・どのように学ぶか</p>	<p>(1) 資質・能力の三つの柱（「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養）をバランスよく育成</p>	<p>・ 「文字を書く技能を身に付ける教材」、「文字や言葉の知識を身に付ける教材」それぞれが、各学年にどの程度の分量で位置付けられているか。</p>	<p>■小・学習指導要領解説総則編P34 各教科等の指導を通して育成を目指す資質・能力の観点 (1)知識及び技能の習得 (2)思考力、判断力、表現力等の育成 (3)学びに向かう力、人間性等の涵養</p> <p>■小・学習指導要領解説総則編P48 各教科等の特質を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図ること</p> <p>■小・学習指導要領解説総則編P76 資質・能力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うこと</p>
	<p>(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性</p>	<p>・ 初めて文字を書く学習に取り組む1年の学習内容はどのようなものであるか。 ・ 初めて毛筆の学習に取り組む3年と、それに続く4年の学習内容はどのようなものであるか。</p>	
	<p>(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善</p>	<p>・ 書写の学習活動の在り方（書写の学び方、学習の進め方）がどのように示されているか。 ・ 学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動がどのように取り入れられているか。</p>	
<p>2 岐阜県教育振興基本計画 (平成31年3月策定)</p>	<p>(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進</p>	<p>・ 伝統や文化に親しむことができる教材は、どの程度の分量であるか。</p>	<p>■岐阜県教育振興基本計画 第3次岐阜県教育ビジョン <基本方針 P10> 1-①「ふるさと岐阜」を学ぶふるさと教育の充実 1-⑥未来を創り出す人材を育成する学校づくりと地域との連携の推進 3-⑫ICTを活用した学習活動の充実 5-⑳ICTの環境整備と利活用の推進 2-⑦特別支援教育の推進 2-⑧学びのセーフティネットの構築等 2-⑨多文化共生社会を目指した外国人児童生徒等の教育の推進 2-⑩いじめ等の未然防止と早期発見 ・ 早期対応の徹底</p>
	<p>(2) ICTを活用した学習活動の充実</p>	<p>・ 二次元コードは、いくつ掲載されているか。</p>	
	<p>(3) 多様な学びを支援する教育の充実</p>	<p>・ 各教科等の学習や生活の様々な場面等へ結び付ける言語活動はどのような内容で、どの程度の分量であるか。 ・ 適切に運筆する能力の向上につながる、補充的な指導内容はどのように工夫されているか。</p>	
<p>3 印刷・製本等</p>	<p>(1) 教科書の厚み、重量</p>	<p>・ 教科書のサイズ、総ページ数、重量はどのようなものであるか。</p>	
	<p>(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等</p>	<p>・ 児童の多様な特性に応じた読みやすいものになっているか。（フォント、配色、レイアウト、利き手への対応等）</p>	
	<p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>	<p>・ 注、凡例、手本の示し方、練習教材等には、どのような特徴があるか。</p>	